(C)河北新報社

身近なニュース・情報、お寄せください

編集局報道部　022（211）1127　FAX 022（224）7947

【総支局】

石巻	石巻市千石町	0225（96）6700	FAX 0225（21）1668
気仙沼	気仙沼市田中前４丁目	0226（22）6622	FAX 0226（23）6780
大崎	大崎市古川駅前大通	0229（22）0066	FAX 0229（22）0253
泉	仙台市泉区明通３丁目	022（373）6000	FAX 022（373）6015
多賀城	多賀城市中央３丁目	022（361）5180	FAX 022（361）5181
塩釜	塩釜市北浜１丁目	022（367）1331	FAX 022（367）1507
南三陸	南三陸町志津川沼田	0226（47）4733	FAX 0226（47）4755
登米	登米市迫町佐沼	0220（22）3172	FAX 0220（22）3440
若柳	栗原市若柳川南南大通	0228（32）5371	FAX 0228（32）2848
栗原	栗原市築館薬師	0228（22）3163	FAX 0228（22）1679
小牛田	美里町牛飼清水江	0229（33）2204	FAX 0229（33）3301
加美	加美町北町	0229（63）2115	FAX 0229（63）3597
岩沼	岩沼市館下２丁目	0223（22）2215	FAX 0223（22）2792
大河原	大河原町新東	0224（52）1173	FAX 0224（52）1182
白石	白石市鷹巣東４丁目	0224（25）2201	FAX 0224（25）2516
角田	角田市角田中島上	0224（62）1568	FAX 0224（62）0707
亘理	亘理町新町	0223（32）8681	FAX 0223（32）8682

読者相談室
月～金９：30～17：30
022（211）1447

配達問い合わせ
022（211）1302

転車台 威容現す

仙山線作並駅

市民グループ 土木遺産登録へ発掘

蒸気機関車（SL）の方向転換に使われていた「転車台」が、仙台市青葉区のJR仙山線作並駅の地中から掘り起こされた。電化されていた作並―山寺間は電車が走り、SLは作並駅で仙台方向にUターンしていた当時をしのばせる設備。土木学会の「選奨土木遺産」への仙山線関連施設登録を目指す市民グループは「作並の新しいシンボルとして活用したい」と意気込む。

作並駅で掘り出された転車台

「地域のシンボルに」

転車台は長さ約18㍍、幅3㍍、高さ4㍍で、ターンテーブルとも呼ばれる。鉄骨がさびて運転台は壊れているが、取り囲む円形軌条を含めほぼ現役当時の姿をとどめる。

地域活性化に取り組む市民グループでつくる「関山街道フォーラム協議会」は1月、鉄道施設の遺産登録に向けて「仙山線・鉄道遺産プロジェクト」実行委員会を設立。メンバーでもある作並温泉旅館組合を中心に3月下旬、JR東日本仙台支社の許可を得て転車台を掘り起こした。

1937年に全線開通した仙山線のうち作並―山寺間は全長5・3㌔の仙山トンネルや急勾配があり、SLの運行が難しい。このため当初から電化され、作並、山寺両駅に転車台があった。

転車台は60年代後半、全線電化とSL廃止で引退。作並駅では土砂に埋もれて上部の鉄骨だけが地上に見えていた。地元で再評価の声が高まり、掘り起こしに至った。

プロジェクトの実行委は①作並・山寺両駅の転車台②熊ケ根駅（青葉区）近くの鉄橋「第2広瀬川橋りょう」③仙山トンネル内信号所―の遺産登録を申請済みで、年内の認定を見込む。

今後は転車台を補修して一般展示や見学コースを整備するなど、地域活性化に生かす方向。実行委員長の加藤栄一さん(78)＝青葉区＝は「地域の歴史ある宝物がようやく日の目を見た」と喜ぶ。顧問の星山幸男東北福祉大教授(60)は「遺産登録を機に、仙山線が果たした役割を理解する市民の輪を広げたい」と話す。

早起き 市場めぐり

○○○ 5

古川八百屋市（大崎）

神社の境内にぎやか

烏堂熊野神社は大崎市役所の北西300㍍ほどの住宅地にある。普段はひっそりしている境内が4～6月の3と7の付く日にはにぎわいを見せる。古川八百屋市（まち）の開催日だ。

漬物、手作り豆腐、地場の農産物、衣類、花木の苗まで、さまざま商品を扱うテントが境内に並んでいる。

「これでも通常の半分くらいの数だよ。大体、50ほどの店が並ぶんだ」と、仙北外商協同組合の千葉隆英組合長(73)が教えてくれた。4月は県内各地で互市が開かれるので、出店者も分散しているらしい。

千葉組合長の妻幸子さん(70)が明るい売り声を張り上げる。桜色にゆで上がったヌマエビがざるに盛られている。この地方の名物「えびもち」の材料だ。

人気商品は小ブナの揚げ物。「最近は、いいフナが捕れないの。ブラックバスに食べられてしまって。フナは貴重品だから、店に出してもすぐ売り切れちゃう」

常連らしいおばさんたちが幸子さんを冷やかしてゆく。「あんた、若いのに厚着して」「ここに店を出す時は、おしゃれしてくるもんだよ」

カボチャなど夏野菜の苗を並べていた大場美登里さん(53)は加美町から来た。

「私は5月になると小牛田朝市にも店を出すんだけど、小牛田の常連さんが古川八百屋市にもわざわざ来てくれる。早く苗がほしいからって。ありがたいもんだね」と表情を緩める。

八百屋市の運営に携わる株式会社「まちづくり古川」の田中源一事務局長(64)は「高齢化が市の悩み」と打ち明ける。「毎年2人ずつ引退したら、10年で20の店が消えていく計算になる」と憂慮する。

福島第1原発事故の影響もある。人気商品の山菜を扱う人たちが、放射性セシウムの検出で出店を自粛しているのだ。

「それでも」と千葉組合長は言う。「（季節が進む今後は）店の数が増えてもっとにぎやかになる。みんなに来てもらいたいね」

（大崎総局・野村哲郎）

ヌマエビなど地方色豊かな品物が並ぶ古川八百屋市

メモ　伊達政宗の家臣で古川地方の領主だった鈴木元信が1604年、城下で市の開催を許したのが起源。市の開催日にちなむ三日町、七日町、十日町の町名が残る。３日と７日の市は烏山熊野神社で開催。10日の「古川十日市」は大崎市古川福沼の吉野作造記念館で開かれる。

運航を再開した遊覧船で志津川湾のクルーズを楽しむ乗客

新遊覧船で景色堪能

志津川湾クルーズ再開

南三陸

南三陸町の志津川湾観光船（阿部泰児社長）は3日、東日本大震災後に中断していた志津川湾内のクルージングを新造船で再開した。

観光客や地元の子どもら約40人が乗船し、湾内に点在する島々の景色や養殖漁業の様子などを眺めた。ウミネコとの触れ合いも楽しんだ。

京都府宇治市の会社員太田太恵子さん(54)は「気持ちがいい。陸の津波浸水域は更地のままだが、海上養殖の復興は進んでいるよう」と話した。

志津川湾観光船は震災で2隻の遊覧船をともに失い、運航を停止。新船「第3はまゆり」（19㌧、55人乗り）を約1億3000万円を掛けて建造した。被災企業の再建を支援する国のグループ化補助金で4分の3を賄った。

阿部隆一郎町観光協会長は「南三陸観光の魅力が増えた。被災地の現状を海からの視点でも見てもらえる」と語った。

遊覧船は袖浜漁港発着。毎日午前10時半に出港し約1時間で帰港する。予約人数が計8人に達しない場合は運休。中学生以上1100円。連絡先は南三陸ホテル観洋0226(46)2442。

今週のみやぎ

（4～11日）

催し

10日（土）
花まつり（岩沼市・金蛇水神社、25日まで）▷ほや祭り（10～15時、女川町・マリンパル女川おさかな市場、11日も）▷金華山初巳大祭（石巻市・金華山黄金山神社、16日まで）

スポーツ

4日（日）
仙台六大学野球（10時30分、仙台市青葉区・東北福祉大球場）▷東北楽天―ソフトバンク（13時、仙台市宮城野区・楽天Koboスタジアム宮城）

5日（月）
仙台六大学野球（10時30分、東北福祉大球場）

6日（火）
J１仙台―神戸（13時、仙台市泉区・ユアテックスタジアム仙台）

10日（土）
仙台六大学野球（10時30分、東北福祉大球場、11日も）

最新の住宅13社が紹介

仙台・錦ケ丘展示場

最新の住宅を紹介する「錦ケ丘住宅祭　春のイエ・コレ！」（ミヤギテレビ、河北新報社主催）が3日、仙台市青葉区の錦ケ丘4丁目の住宅展示場で始まった。5月11日までの土、日曜と祝日に開催する。

入賞作品をじっくり鑑賞する来場者

住宅メーカー13社が一戸建てを紹介。家族のコミュニケーションを意識して室内の仕切りを減らしたり、出力10㌔の太陽光発電で売電収入を得るシステムをアピールしたりしている。

家族で来場した栗原市の会社員狩野良太さん(31)は「実際の間取りに近いモデルハウスが多く、具体的に自分が建てたい家をイメージできてよかった」と話した。

錦ケ丘には仙台市が2015年に小学校、19年に中学校を開校予定。

多くの家族連れが訪れた住宅祭

工人入魂 こけし一堂

白石・コンクール開幕

「第56回全日本こけしコンクール」（白石市など主催）が3日、白石市のホワイトキューブで始まった。5日まで。

伝統、新型、創作など5部門に、全国の工人延べ166人が出品した836点を展示。最高賞の内閣総理大臣賞に輝いた平賀輝幸さん(42)＝仙台市青葉区＝の山形作並系伝統こけし「直胴細型9・4号」をはじめ入賞作62点などが並ぶ。

会場では全国9系統の伝統こけし工人が実演販売するほか、こけしや木地玩具など約1万点を即売。こけし写真コンクールの作品展示、地場産品まつりも開催している。

初日は前年をやや上回る約1万6500人が訪れた。4年前から約60本を集めたという会社員黒坂洋子さん(37)＝仙台市宮城野区＝は「初めて来た。伝統こけし以外にも種類が多彩で新鮮。にっこりした表情がこけしの魅力」と話した。

コンクールは午前9時～午後5時。入場無料。

10日 仙台ハーフマラソン・プレイベント

ランナー有志が募金活動

仙台市の市民ランナー有志でつくるボランティア団体「走る貯金」は10日、青葉区の勾当台公園市民広場で、募金活動を展開する。全額を東日本大震災からの復興を応援する市の「杜の都・絆寄付」に贈る。

11日に行われる第24回仙台国際ハーフマラソン大会の事前イベント「2014杜の都ハーフEXPO」にブースを開設。「1㌔10円」など市民ランナーが日頃の練習で走った距離に応じてためたお金を持ち寄ってもらう。

昨年は全国約800人から約95万円を集め「あしなが育英会」に寄付した。連絡先は呼び掛け人の竹俣正之さん090（4040）1263。

県からのお知らせ

※日程や申込方法など、各記事のより詳しい内容は㊐にお問い合わせください。アドレスを掲載している記事は、ホームページにも詳しい情報があります。
※東日本大震災に関する各種制度および相談窓口などの情報は、データ放送（NHK総合、ミヤギテレビ）でも配信しています。

宮城県職員採用試験（大学卒業程度）

●職種・採用予定人員／①行政・75人程度②少年警察補導員・5人程度③総合土木・30人程度④建築・5人程度⑤農業・3人程度⑥水産・2人程度⑦林業・5人程度⑧畜産・2人程度⑨園芸・5人程度⑩農芸化学・1人程度⑪心理・1人程度⑫保健師・5人程度⑬薬剤師・3人程度
●給与・待遇等／県の規定による
●申込受付期間／5月9日（金）～30日（金）（消印有効）
●第一次試験日／6月22日（日）
●受験申込書／県庁１階総合案内などで配布
㊐ 県人事委員会事務局職員課
☎022（211）3761
http://www.pref.miyagi.jp/site/saiyou/

宮城県職員採用選考考査

●職種・採用予定人員／①獣医師・15人程度②原子核工学・2人程度③福祉総合・5人程度
●給与・待遇等／県の規定による
●第一次考査日／6月22日（日）
●申込期限／5月30日（金）（消印有効）
●採用予定日／平成27年4月以降
㊐ 県人事課
☎022（211）2227
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/zinzi/

宮城県任期付職員採用選考考査

●職種・採用予定人員／①土木職・76人程度②保健師・10人程度
※宮城県職員として採用され、宮城県または被災した市町で勤務します。なお、応募に当たっては実務経験や資格等が必要になります。
●給与・待遇等／県の規定による
●第１次考査／①専門考査（考査日：6月22日（日））②書類選考のみ
●申込期限／①5月30日（金）②6月13日（金）（①②とも消印有効）
●任期（予定）／平成26年11月1日～平成29年3月31日
㊐ 県人事課　☎022（211）2286

県民ロビーコンサート出演者募集

●対象／演奏ジャンル、プロ・アマチュアなど資格は問いませんが、大掛かりな機材などを必要としないもの（録音された音源は使用不可）
●出演時期／11月～平成27年3月
●日時／各月第4水曜日午後0時15分～45分（30分間）
●場所／県庁１階県民ロビー
●条件／無料出演、楽器などは持ち込み
●申し込み／6月2日(月)（必着）までに、所定の出演希望書に必要事項を記入し、下記へ
㊐ 県消費生活・文化課
☎022（211）2527
〒980-8570（所在地記載不要）
県消費生活・文化課
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/syoubun/lobbyconcert-bosyuu.html

毒物劇物取扱者試験

●試験種目／一般、農業用品目、特定品目
●試験日／8月5日(火)
●場所／宮城県自治会館、県大崎合同庁舎
●受付手数料／1万1000円
●願書／下記で配布
●出願期限／5月30日(金)
㊐ 県の各保健所・支所
※仙台市の保健所では扱っていません。
㊐ 県薬務課　☎022（211）2653
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/yakumu/26dokugekisiken.html

みやぎ交通安全啓発・実践キャンペーン「セーフティ123」参加チーム募集

●活動内容／チーム（3人1チーム）が一丸となって123日間の無事故・無違反に挑戦
●実施期間／7月1日（火）～10月31日（金）（123日間）
●申し込み／6月30日（月）までに申込用紙に必要事項を記入し、2400円（1人800円）の参加料を添えて郵便局で払い込み
●申込用紙／県の各警察署交通課および市町村交通安全担当課などで配布
※無事故無違反のチームには抽選で豪華賞品が当たります。
㊐ みやぎ交通安全啓発・実践キャンペーン実行委員会事務局（県総合交通対策課内）
☎022（211）2438

気仙沼高等技術専門校再就職訓練（短期課程）受講生募集

●科名／IT基礎科（3カ月訓練）
●内容／初心者の方を対象としたパソコン知識および技能の習得
●対象・定員／求職活動中で、ハローワークに相談しており、公共職業安定所長の受講指示、受講推薦または支援指示を受けられる方・20人
●訓練期間／7月3日（木）～10月2日（木）
●選考日（面接）／6月19日（木）
●費用／受講料無料、教材費約1万5000円
●申し込み／5月8日（木）～6月12日（木）に、お住まいの地域を担当するハローワークへ
㊐ 気仙沼高等技術専門校
☎ 0226（22）7068
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-kougi/

危険物取扱者試験（全種類）

●日時／①6月29日(日)②7月6日（日）③7月20日（日）
●場所／①東北大学川内北キャンパス②石巻工業高校、古川工業高校③白石工業高校、米谷工業高校
●出願／①5月8日(木)～16日(金)②5月15日（木）～23日（金）③5月29日（木）～6月6日（金）に郵送（消印有効）により下記センターへ
●願書／下記および主な消防署などで配布
※一部の試験は、電子申請も可能です。
㊐ 消防試験研究センター宮城県支部
☎022（276）4840
〒981-8577 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17
県仙台合同庁舎5階
http://www.shoubo-shiken.or.jp/
㊐ 県消防課
☎022（211）2374

「パープル・タイム」のお知らせ

DVや離婚で悩んでいる女性、シングルマザーの方が安心して話せる語り合いの場「パープル・タイム」を開催します。悩んでいる方、思い切って参加してみませんか？
●対象／DVや離婚などで悩んでいる女性（匿名での参加、個別相談可）
●日時・場所／①5月14日（水）・県大河原合同庁舎②5月21日（水）・登米市役所南方庁舎③6月4日（水）・県石巻合同庁舎①～③いずれも午後1時30分～4時
●費用・申し込み／無料・不要
※託児（無料）を希望される場合は、開催日の6日前までに下記へお申し込みください。
㊐ ①県仙南保健福祉事務所☎0224（53）3132
㊐ ②登米市子育て支援課☎0220（58）5562
㊐ ③県東部保健福祉事務所☎0225（95）1431
㊐ 県子育て支援課　☎022（211）2633
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kosodate/dv-support.html

盲ろう者通訳・介助員養成講座受講者募集

●対象／県内にお住まいの方で講座終了後、盲ろう者通訳・介助員として活動できる方
●定員／15人程度（応募多数の場合は抽選）
●日程／6月15日（日）、29日（日）、7月5日（土）、20日（日）、27日（日）、8月24日（日）、31日（日）の全7回、いずれも午前10時～午後5時10分
●場所／仙台市福祉プラザ
●費用／受講料無料、資料代約3800円
●申し込み／5月20日（火）（必着）までに、はがきに講座名、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号を記入し、下記友の会へ
㊐ みやぎ盲ろう児・者友の会
☎022（248）0988
〒982-0011 仙台市太白区長町1丁目7-38-311
㊐ 宮城県障害者社会参加推進センター
☎022（291）1587
㊐ 県障害福祉課
☎022（211）2541

女性のための面接相談

DVなど女性に対する暴力や離婚について悩む女性のための予約制の面接相談（相談無料）を実施します。
●内容／離婚問題、配偶者からの暴力、セクハラ、パワハラ、家族・人間関係に関する悩みなど
●日時／①5月19日（月）②6月2日（月）①②とも午前10時30分～午後4時
●場所／①②とも県大河原合同庁舎
●申し込み／当日までに電話で下記事務所へ
㊐ 県仙南保健福祉事務所
☎0224（53）3132
㊐ 県子育て支援課
☎022（211）2633

みやぎ花のあるまちコンクール参加団体募集

花づくりや緑の育成を通して、地域づくりや人々との交流を行っている団体を募集します。
●対象／地域や職場などの団体
●応募方法／5月20日（火）～9月5日（金）に所定の応募用紙に必要事項を記入し、写真を添えて、持参または郵送（消印有効）により下記事務局へ
●応募用紙／ホームページからダウンロード
※入賞した団体には、賞状および商品券が贈られます。
㊐ すばらしいみやぎを創る協議会事務局（県共同参画社会推進課内）
☎022（211）2576
〒980-8570（所在地記載不要）
県共同参画社会推進課
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kyosha/subamiyaindex.html

梅毒検査を実施します

近年、県内で梅毒の発生件数が、20～40代の男性を中心に増加しています。

梅毒は早期発見による早期治療で治すことができます。県では、5月から県内の各保健所（支所）で梅毒の抗体検査（匿名・無料）を実施します。
㊐ 県疾病・感染症対策室
☎022（211）2632
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/situkan/baidokukensa.html

5月は水防月間です

我が国では、豪雨や台風による洪水が毎年のように各地で発生しています。国、県、市町村では、水防訓練や河川の点検を実施していますが、県民一人一人が水防の意義や重要性について理解し、水防に関心を持つことも重要です。

洪水のときの避難場所や避難経路、連絡の方法など、この機会にぜひご家族などで話し合ってみましょう。
㊐ 県河川課　☎022（211）3172

名取川・阿武隈川下流総合水防演習をご覧ください

水防技術の向上および水防体制強化を図るため、東北最大の水防演習を実施します。一般の方も見学できますので、ぜひご来場ください。
●内容／水防工法訓練、水防技術競技大会、大規模な洪水被害を想定した連携訓練および防災展（パネル展示、排水ポンプ車や自衛隊車両などの展示、ロープ結び体験など）
●日時／5月25日（日）午前8時20分～正午
●場所／名取市高舘熊野堂中河原地先（名取川右岸河川敷）※駐車スペースを用意していますので、自動車での来場も可能です。
●費用・申し込み／無料・不要
㊐ 県河川課　☎022（211）3172

民生委員・児童委員にご相談ください

民生委員・児童委員は、地域で高齢者や障がいのある方の見守り、子どもたちへの声掛けなどを行っています。

また、介護の悩み、子育ての不安、経済的困窮による生活上の心配ごとなど、さまざまな相談に応じ、必要な支援が受けられるよう、地域の専門機関とのつなぎ役にもなります。秘密は守られますので、安心してご相談ください。

お住まいの地域の民生委員・児童委員については、各市区町村福祉担当課にお問い合わせください。

［民生委員について］
㊐ 県社会福祉課　☎022（211）2519
［児童委員について］
㊐ 県子育て支援課　☎022（211）2528

企画／県広報課